

可児事務所を新設

バローHD 本部機能一部移転

バローホールディングスは、可児市広見北反田に可児事務所を新設し、26日から順次、本部機能の一部を移転する。また、同事務所内に同社として初めて企業内保育所を9月初旬に開設する。

昨年閉鎖したホームセンターバロー広見店の店舗を活用し、事務所を設置。多治見市の本部が手狭なことなどから、情報システム部や総務人事部、財務経理部、広報室、事業会社の給与計算などを行う会社コアサポートなどを移転。多治見本部

は開発・資産管理部や秘書室などが残る。

開設する企業内保育所「スマイルネストバロー広見保育園」は、従業員や近隣の住民の0～2歳児30人を受け入れ、仕事と子育てを両立できる環境を整備

する。内閣府の企業主導型保育事業の助成決定を受けており、通常保育のほか、延長保育や一時預かり保育も行う。業務は中部保育(可児市今渡)に委託する。